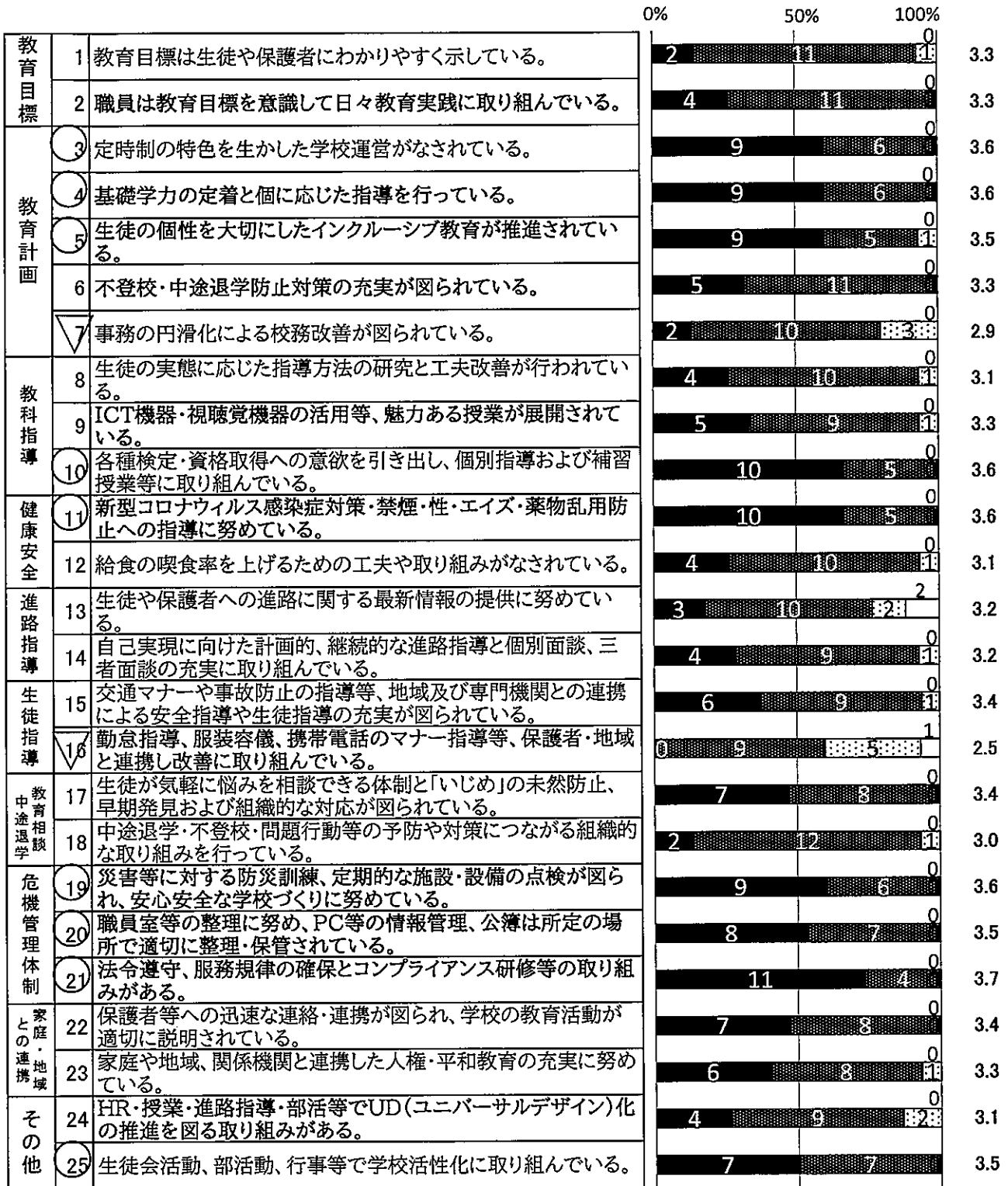


# 令和4年度「学校評価」(職員自己評価)

そう思う(4点)
  やや思う(3点)
  あまり思わない(2点)
  全く思わない(1点)

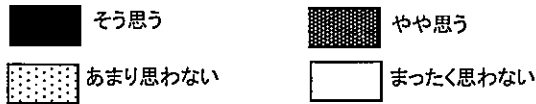
回答数 14名



○ 3.5以上の評価項目

3.3

# 令和4年度「学校評価」アンケート(生徒)



回答数 30人  
(73%)

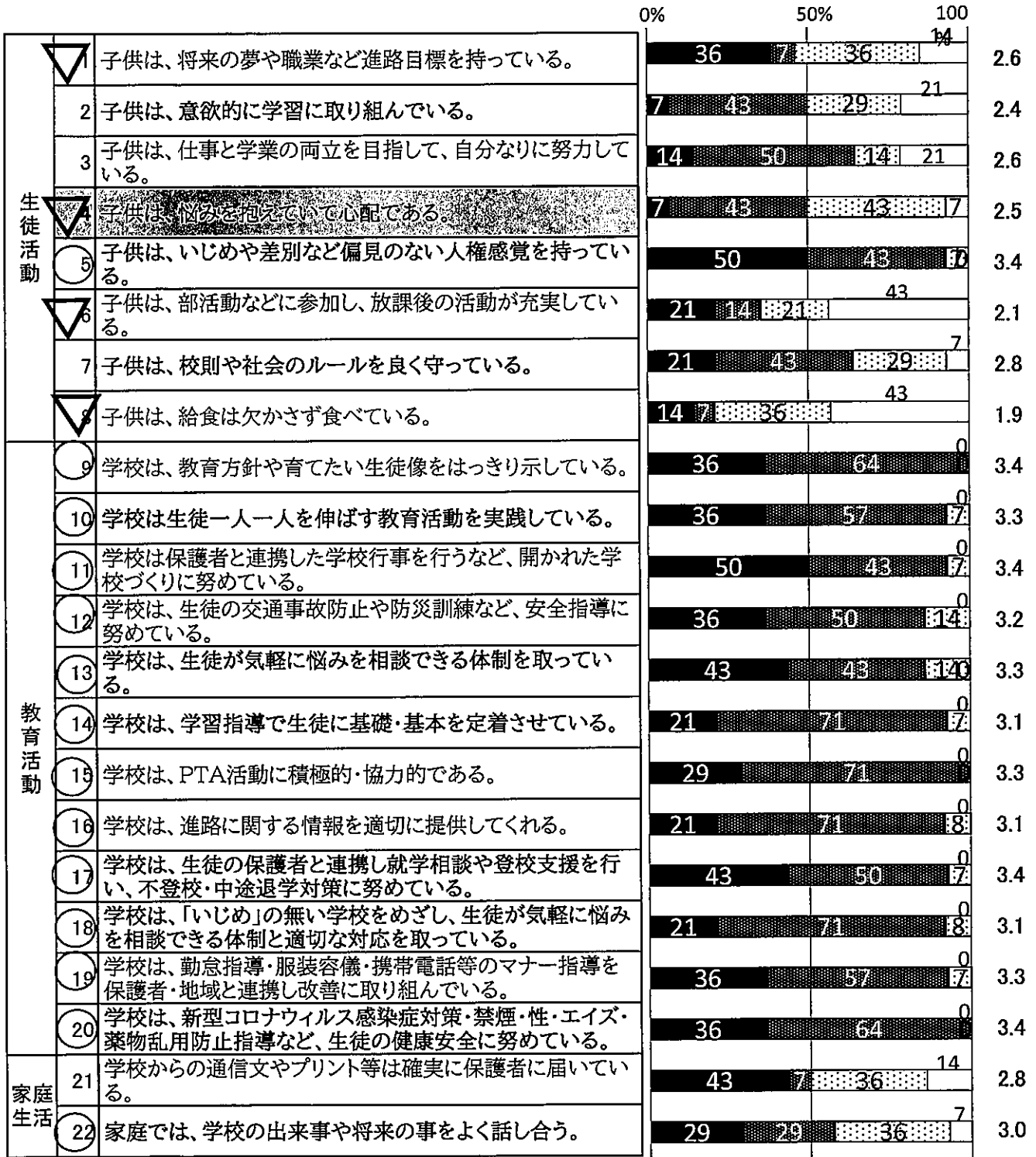
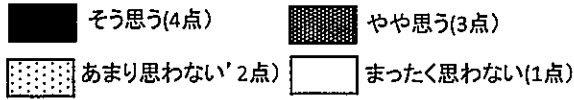
		0%	25%	50%	75%	100%	平均
生徒活動	① 学校は楽しく、本校に入学して良かった。	6	13	33	48	2	2.8
	② 新歓オリンピック大会、全定合同商工祭等、学校行事は楽しい。	11	11	33	45	4	3.0
	③ 将来の夢や職業など進路目標を持っている。	9	15	35	41	0	3.1
	④ 授業は、よく理解できている。	4	13	43	33	3	2.8
	⑤ 仕事と学業の両立を目指して、自分なりに努力している。	7	19	43	21	1	3.1
	⑥ 悩みや相談にのってくれる友人や先生がいる。	4	19	33	44	1	2.9
	⑦ いじめや差別など偏見のない人権感覚を持っている。	10	15	33	33	0	3.2
	⑧ 部活動などに参加し、放課後の活動が充実している。	6	20	27	47	1	3.1
	⑨ 校則や社会のルールを良く守っている。	4	20	43	33	1	2.9
	⑩ 給食は欠かさず食べている。	7	18	33	41	1	3.1
教育活動	⑪ 学校は、教育方針や育てたい生徒像をはっきり示している。	3	19	33	45	2	2.8
	⑫ 学校は、生徒の交通事故防止や防災訓練など、安全指導に努めている。	9	17	27	47	1	3.2
	⑬ 先生は、生徒の悩みなどに親身になって相談にのってくれる。	7	17	43	33	1	3.0
	⑭ 先生は、分からないところをていねいに教えてくれて、授業は分かりやすい。	9	17	27	47	1	3.2
	⑮ 先生は、生徒が理解しているか気を配り、生徒の学習意欲を引き出すような授業に努めている。	9	16	27	47	2	3.1
	⑯ 先生は、進路に関する情報を適切に提供してくれる。	10	13	43	34	2	3.1
	⑰ 学校は、生徒の保護者と連携し就学相談や登校支援を行い、不登校・中途退学対策に努めている。	11	15	27	47	1	3.2
	⑱ 学校は、「いじめ」の無い学校をめざし、生徒が気軽に悩みを相談できる体制と適切な対応を取っている。	7	18	27	47	2	3.0
	⑲ 学校は、勤怠指導・服装容儀・携帯電話等のマナー指導を保護者・地域と連携し改善に取り組んでいる。	7	13	33	47	1	2.9
	⑳ 学校は、新型コロナウイルス感染症対策・禁煙・性・エイズ・薬物乱用防止指導など、生徒の健康安全に努めている。	9	15	43	33	1	3.1
家庭生活	㉑ 学校からの通信文やプリント等は確実に保護者に届ける。	10	14	33	43	2	3.1
	㉒ 家庭では、学校の出来事や将来の事をよく話し合う。	5	15	33	47	3	2.8

○ 70%以上の肯定的評価項目  
▽ 50%未満の肯定的評価項目 = なし

平均 3.0

# 令和4年度「学校評価」アンケート(保護者)

回答数 43名中14



平均 **3.0**

○ 70%以上の肯定的評価項目

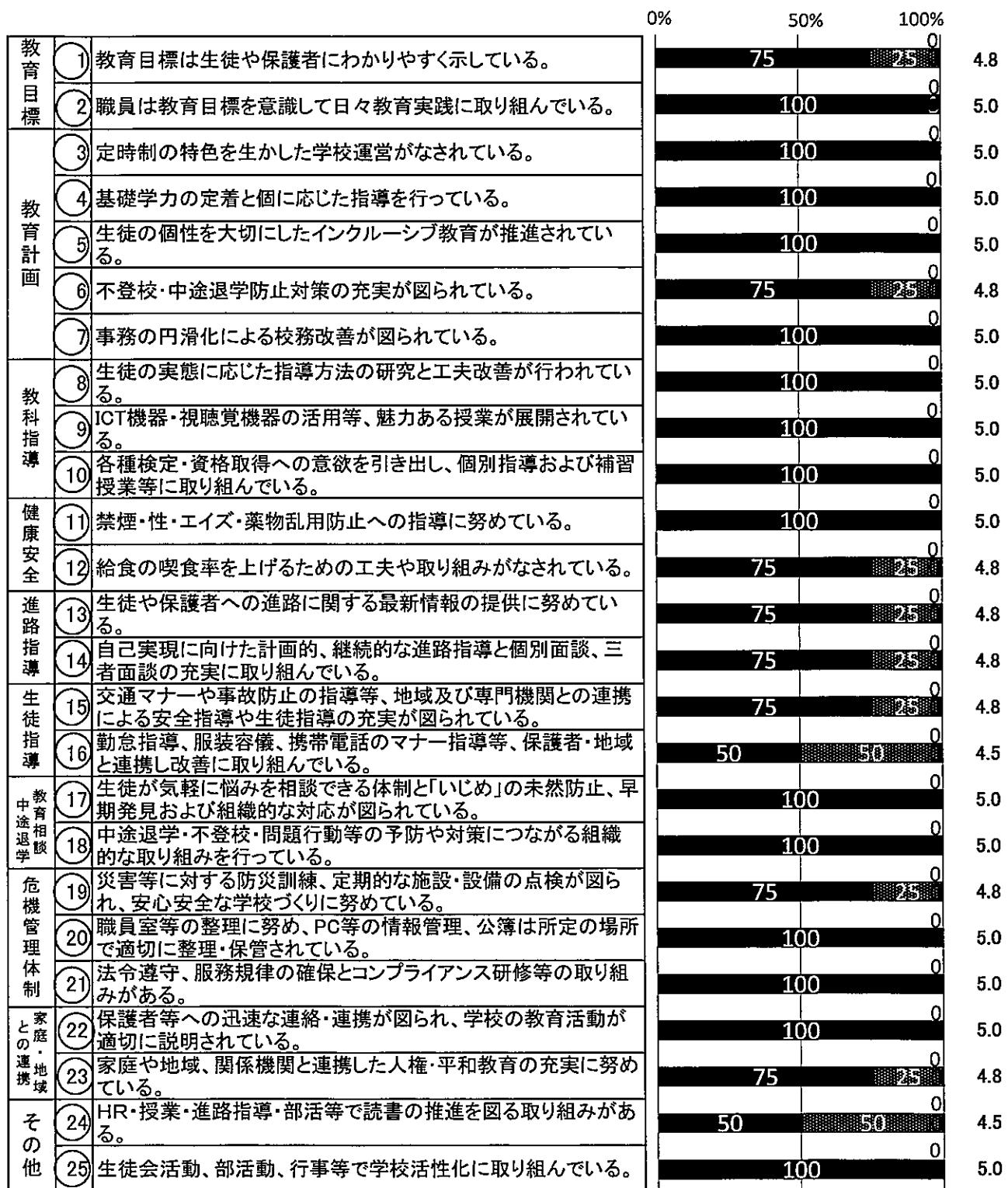
▽ 50%未満の肯定的評価項目

※項目4は、反転項目。

# 令和4年度「学校評価」(学校関係者評価)



回答数 4人  
(80%)



○ 4.5以上の評価項目

4.9

## 要望等

\*生徒の出席率向上の取り組み

\*バイクの二人乗りなどの交通マナー指導、携帯電話のマナー指導、今年度

より次年度改善できるように、職員でスタートできるといいです。

\*全職員、生徒の実態に応じた授業や対応を随時改善、工夫しながら行っている結果、少しずつ生徒も自身の変化、成長に気付き自信に繋がってきている。

\*課題①PTA 活動への保護者の積極的な参加②特定の生徒の授業中のスマホの私用の使用について(ゲーム等)、全職員で指導しているが、一向に改善されていない。カウンセラーや管理者等の面談等、次の段階の指導ではなく対応の必要性を強く感じる。このまま放置すると、次年度、再来年度と同じ状況が続き好ましくない。また学校は、そうした事態に何ら指導の工夫もしていないと言われかねないと思います。

\*定時制ながら行事が多くあり、特色のある行事や伝統行事が開催できてよかったですと感じます。

\*①複数の分掌を受け持ち全体的に多忙感は否めない。他には見えずそれぞれ抱えている場合もあるため、分掌の振分けに偏りがいいか毎年検討することは大切だと思います。②不登校がちな生徒が数多く入学しているため、中退係の配置がない今年度は担任の負担が大きいのではと感じました。

\*行事の精選が必要

\*生徒と同署していない保護者への連絡や、学校との関わりを避ける保護者との連携が難しい現状がある。置かれた環境の多様な生徒たちだが、学校が拠り所になっている生徒や卒業を目指す生徒がいる一方で、時数切れでほとんど登校しない生徒も出てきてしまった。自身の力不足と指導の難しさを痛感している。

# 令和4年度 八重山商工高等学校（定時制） 学校評価アンケート結果概要

令和5年3月15日

## 1. アンケート実施人数（休学除く）

生徒					保護者	教職員
A組	B組	C組	D組	総計		
9	8	6	7	30	14	15

## 2. アンケート実施時期

令和5年2月10日（金）～2月28日（火）

## 3. アンケート項目

生徒は、＜生徒活動 教育活動全般 家庭状況＞の評価項目群に22項目。保護者は、＜生徒活動 教育活動全般 家庭状況＞の評価項目群に22項目。教職員は、＜教育目標 学校運営 教科指導 健康安全 進路指導 生徒指導 教育相談・中途退学対策 危機管理 家庭・地域との連携 その他＞の評価項目群に25項目を設定。

## 4. 統計処理の方法について

アンケートの配点を「そう思う→4点」「やや思う→3点」「あまり思わない→2点」「まったく思わない→1点」として数値化を行い、平均点を算出。

## 5. 評価結果の状況

### (1) 全体的概要

○アンケート回収率は、生徒70%、保護者33%、教職員100%であった。

\*保護者の回収率は、Formsでの回収の効果もあり昨年比よりは倍増した。

#### アンケート回答人数

生徒					保護者	教職員
A組	B組	C組	D組	総計		
9 (81%)	8 (72%)	6 (60%)	7 (64%)	30 (70%)	14 (33%)	15 (100%)

○3者アンケートの全項目の評価平均値は＜全校生徒3.0＞、＜全保護者3.0＞、＜全教職員3.3＞となっており、三者平均＜3.1＞であった。前回に続きFormsを使用しWEB上でのアンケート実施を行った。回収率は生徒が-12ポイント減少、保護者の回答は倍増した。今回は、単位登録の際、保護者に直接その場で依頼した効果があった。

○生徒アンケートは、22項目中70%以上の肯定的評価項目が18項目(81%、7項目で向上)。50%未満の肯定的評価項目が0項目(昨年度3)。一番高い項目はの「いじめや差別のない人権感覚を持っている」「学校は生徒の交通事故防止や防災訓練など安全指導に努めている」「学校は、生徒の保護者と連携し就学相談や登校支援を行い、不登校・中途退学対策に努めている。」が3.2で最も高評価。逆に2.8と最も低評価が「授業はよく理解できている」

「家庭では学校での出来事や将来のことをよく話し合う」「学校は教育方針や育てたい生徒像をはっきり示している」であり、「楽しい」と感じている生徒が少ないのが気にな

○保護者アンケートは、22項目中70%以上の肯定的評価項目が14項目（64%）と昨年（82%）より大幅に下落。一番高い項目は3.4は「子供は、いじめや差別など偏見のない人権感覚を持っている。」「学校は、教育方針や育てたい生徒像をはっきり示している。」「学校は保護者と連携した学校行事を行うなど、開かれた学校づくりに努めている。」「学校は、生徒の保護者と連携し就学相談や登校支援を行い、不登校・中途退学対策に努めている。」「学校は、新型コロナウイルス感染症対策・禁煙・性・エイズ・薬物乱用防止指導など、生徒の健康安全に努めている。」であった。低い項目としては「8\_子供は、給食は欠かさず食べている。」「子供は、部活動などに参加し、放課後の活動が充実している。」が2.1、1.9と低く、保護者も子どもの喫食状態をよく把握しており、喫食率向上対策が求められている。全体的には平均3.0と肯定的回答傾向であり、更なる満足度を高める取り組みをしたい。

○職員アンケートは、25項目中3.5以上の項目が9項目と昨年より6項目と下落した。最も評価の悪い項目は「16\_勤怠指導、服装容儀、携帯電話のマナー指導等、保護者・地域と連携し改善に取り組んでいる。」2.5である。昨年度に続き携帯電話のマナー指導に苦慮している実態があ、勤怠状況も悪化しており、次年度、生活指導面での保護者連携、職員の共通した連携の方法を見直し、改善を図っていききたい。

一方、高評価だったのは「定時制の特色を生かした学校運営がなされている。」「基礎学力の定着と個に応じた指導を行っている。」「災害等に対する防災訓練、定期的な施設・設備の点検が図られ、安心安全な学校づくりに努めている。」「法令遵守、服務規律の確保とコンプライアンス研修等の取り組みがある。」「各種検定・資格取得への意欲を引き出し、個別指導および補習授業等に取り組んでいる。」が高く、商業科を中心とした検定取得促進の取り組み、避難訓練の工夫（垂直・水平避難の同日実施等）、服務遵守などが評価された。

